

令和5年度 事務事業評価表

9164  
一般会計

事務事業名	観光等促進事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	文化スポーツ部	イベント観光課	イベント観光係	河村 章太

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	社会の健康・市民の活力があふれるまち		
	個別目標	まちのにぎわいと地域経済の振興を図る		
	めざす成果	多くの人が「大和」に訪れ、まちの魅力も高まっている		
根拠法令	名 称			
当該事業の法令等による義務付けの有無		無		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度		事業期間
	平成03年度			設定無し

2. 事務事業の概要					
対 象	総事業費 (単位：千円)				
市民、市外からの来訪者		4年度（決算額）	5年度（決算額）	6年度（予算額）	
	事業費	12,648	13,249	3,774	
	人件費	10,438	12,767	7,510	
目 的	総事業費	23,086	26,016	11,284	
本市の地域資源や魅力を効果的に活用・発信し、市外からの来訪と人々の活発な交流を促進するとともに、賑わいを創出します。	6年度事業費（予算額）財源内訳				
	国支出金	0			
	県支出金	0			
	市債	0			
	その他	0			
	一般財源	3,774			
	合 計	3,774			
手段、手法【実施手法：直営・委託】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントキャラクター「ヤマトン」を活用したPRを行います。</li> <li>・賑わいを創出する新たなイベントを実施します。</li> </ul>				
成 果（効果・予測）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市全体の魅力アップやイメージアップに貢献することができます。</li> </ul>				
3. 活動内容					
活動指標 1	名称	歌謡イベント開催回数		単位 回	
	内容説明	歌謡イベントの開催回数			
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度
		予 定	2	12	0
		実 績	4	11	---
活動指標 2	名称	SNSによる情報発信回数		単位 回	
	内容説明	SNSを使用したイベント等の情報発信			
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度
		予 定	120	120	120
		実 績	136	113	---
活動指標 3	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度
		予 定			
		実 績			---
活動指標 4	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度
		予 定			
		実 績			---
課 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヤマトンを活用したPR活動を継続しつつ、地域資源を活用した新たな取り組みを実施していくことが課題です。</li> </ul>				

4. 今後の方針等				
今後の方針等	3年度	I：現状のまま継続	4年度	I：現状のまま継続
			5年度	II：見直しのうえで継続
図書館の道イベントは終了します。歌謡イベントは、一時休止して事業内容を見直し、さらに魅力的なものとなるよう検討を進めます。 【第2期「健康都市 やまと」まち・ひと・しごと創生総合戦略関連事業】				

5. 評価結果				
市の関与の妥当性	評価結果			市が関与する必要性があるか。
	3年度	4年度	5年度	A : 市が関与する必要性が高い。
	A	A	A	まちのにぎわいを創出するとともに交流人口の拡大を図るために、市が積極的に関与する必要があります。
事務事業の成果	評価結果			さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。
	3年度	4年度	5年度	B : 成果を上げる余地が一部ある。
	B	B	B	現状のイベントの内容を改良することで、さらに参加者を増やしていく余地があります。
事業費・人件費	評価結果			事業費、人件費は適正か。
	3年度	4年度	5年度	A : 経費は適正な水準である。
	A	A	A	主な事業費は歌謡イベント、図書館の道イベントに係る委託料です。事業内容を精査した上で適正な見積りに基づき予算額を設定しています。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	3年度	4年度	5年度	B : 一部見直しが必要である。
	A	A	B	対象は全ての市民としていますが、イベント参加者の固定化が見られるため、事業の見直しが必要であると考えます。
社会的配慮	評価結果			市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減、SDGsの達成に向けた取り組み5点について十分に行ったか。
	3年度	4年度	5年度	A : 社会的配慮を十分に行っている。
	A	A	A	広報やまと等の市広報媒体、SNS等の活用に加え、メディアへの積極的な情報提供により市内外に情報発信できていると考えます。

令和5年度 事務事業評価表

9165  
一般会計

事務事業名	イベント観光協会支援事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	文化スポーツ部	イベント観光課	イベント観光係	河村 章太

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	社会の健康・市民の活力があふれるまち		
	個別目標	まちのにぎわいと地域経済の振興を図る		
	めざす成果	多くの人が「大和」を訪れ、まちの魅力も高まっている		
根拠法令	名 称			
	当該事業の法令等による義務付けの有無 無			
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度	事業期間	
	平成13年度		設定無し	

2. 事務事業の概要					
対 象	大和市イベント観光協会				
目 的	総事業費	(単位：千円)			
		4年度（決算額）	5年度（決算額）	6年度（予算額）	
	事業費	16,913	19,205	20,367	
	人件費	7,447	6,008	6,008	
手段、手法【実施手法：直営】	総事業費	24,360	25,213	26,375	
	6年度事業費（予算額）財源内訳				
		国支出金		0	
		県支出金		0	
		市債		0	
		その他		0	
	一般財源		20,367		
	合 計		20,367		
成果（効果・予測）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大和市イベント観光協会補助金を交付します。</li> <li>・大和市イベント観光協会の運営や事業についての支援、助言を行います。</li> </ul>				
3. 活動内容					
活動指標 1	名称	補助金交付回数	単位	回	
	内容説明	一年間に補助金を交付した回数			
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度
		予 定	1	1	1
	実 績	1	1	---	
活動指標 2	名称	定期監査、理事会、総会	単位	回	
	内容説明	定期監査、理事会、総会に出席した回数			
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度
		予 定	3	3	3
	実 績	3	3	---	
活動指標 3	名称		単位		
	内容説明				
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度
		予 定			
	実 績			---	
活動指標 4	名称		単位		
	内容説明				
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度
		予 定			
	実 績			---	
課 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大和市への観光促進につながるプロモーション活動が効果的に展開できるよう、イベント観光協会と綿密に情報共有や連携を図っていく必要があります。</li> </ul>				

4. 今後の方針等				
今後の方針等	3年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	4年度	Ⅱ：見直しのうえで継続
	大和市イベント観光協会が安定的に運営できるよう支援を行うとともに、市の魅力をさらに市内外に伝えるための取り組みや情報発信ができるよう、協会と引き続き協議し、検討していきます。 【第2期「健康都市 やまと」まち・ひと・しごと創生総合戦略関連事業】			

5. 評価結果				
市の関与の妥当性	評価結果			市が関与する必要性があるか。
	3年度	4年度	5年度	A : 市が関与する必要性が高い。
	A	A	A	大和市イベント観光協会は、市がその設立から関わってきた団体です。本市の観光事業の振興と発展を図るためには、緊密に協力していく必要があることから、今後も継続して市が関与する必要があります。
事務事業の成果	評価結果			さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。
	3年度	4年度	5年度	B : 成果を上げる余地が一部ある。
	B	B	B	アニメなどのコンテンツを活用するなど、魅力的なイベントを開催することにより、さらに成果を上げることができると考えます。
事業費・人件費	評価結果			事業費、人件費は適正か。
	3年度	4年度	5年度	A : 経費は適正な水準である。
	A	A	A	事業費は、大和市イベント観光協会に対する補助金として予算案及び事業計画を精査した上で決定しており、同協会を円滑に運営する経費として適正な水準にあると考えます。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	3年度	4年度	5年度	A : 受益・負担は適正である。
	A	A	A	大和市イベント観光協会は、市全体の魅力やイメージの向上を目的とした事業を実施しているため、受益・負担の公平性は保たれていると考えます。
社会的配慮	評価結果			市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減、SDGsの達成に向けた取り組み5点について十分に行ったか。
	3年度	4年度	5年度	A : 社会的配慮を十分に行っている。
	A	A	A	大和市イベント観光協会の事業について、同協会のホームページ、SNSに加えて、市の広報紙やSNSでも情報発信を行いました。さらに、各種メディアを通じた情報発信にも努めたことにより、市内外に市の魅力を発信できたと考えます。

令和5年度 事務事業評価表

44018  
一般会計

事務事業名	観光イベント支援事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	文化スポーツ部	イベント観光課	イベント観光係	河村 章太

<b>1. 位置づけ・事務事業の期間</b>				
総合計画体系	基本目標	社会の健康・市民の活力があふれるまち		
	個別目標	まちのにぎわいと地域経済の振興を図る		
	めざす成果	多くの人が「大和」を訪れ、まちの魅力も高まっている		
根拠法令	名 称			
	当該事業の法令等による義務付けの有無 無			
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度	事業期間	
	平成03年度		設定無し	

<b>2. 事務事業の概要</b>				
対 象	各観光イベントを主催する実行委員会			
目 的	総事業費	(単位：千円)		
		4年度（決算額）	5年度（決算額）	6年度（予算額）
	事業費	2,000	2,090	3,465
	人件費	2,979	3,755	7,510
手段、手法【実施手法：直営】	総事業費	4,979	5,845	10,975
	6年度事業費（予算額）財源内訳			
	国支出金			0
	県支出金			0
	市債			0
	その他			0
一般財源			3,465	
	合 計			3,465
<p>各観光イベントを主催する実行委員会の運営を支援します。</p> <p>・市内で行われる観光イベントの主催者に対して、補助金を交付します。</p> <p>・各観光イベントを主催する実行委員会への参画や開催当日の協力、イベントを広報やまよ市ホームページで紹介するなど、事業の運営に対し支援を行います。</p>				

<b>3. 活動内容</b>					
活動指標 1	名称	実行委員会等出席回数		単位	回
	内容説明	市職員が実行委員会等準備会に出席した回数			
	指標値	予 定	4年度	5年度（当該年度）	6年度
		実 績	38	38	38
活動指標 2	名称	補助金交付件数		単位	件
	内容説明	補助金を交付した件数			
	指標値	予 定	4年度	5年度（当該年度）	6年度
		実 績	3	4	4
活動指標 3	名称			単位	
	内容説明				
	指標値	予 定	4年度	5年度（当該年度）	6年度
		実 績	1	2	---
活動指標 4	名称			単位	
	内容説明				
	指標値	予 定	4年度	5年度（当該年度）	6年度
		実 績			---
<p>課 題</p> <p>・交流人口の増加につなげることができます。</p> <p>・市全体の魅力アップやイメージアップに貢献することができます。</p> <p>・まちの魅力のPRや観光資源の活用のために、より効果的な情報発信をしていく必要があります。</p>					

<b>4. 今後の方針等</b>						
今後の方針等	3年度	I：現状のまま継続	4年度	I：現状のまま継続	5年度	II：見直しのうえで継続
	<p>今後も、市全体を賑やかにする各種イベントを円滑に運営するための取り組みを推進するとともに、さまざまな媒体を活用して、これらのイベントが持つ魅力を市内外に発信していきます。</p> <p>また、コロナ収束後も開催できていないイベントについては、再開にむけた必要な運営の支援を行います。</p> <p>【第2期「健康都市 やまと」まち・ひと・しごと創生総合戦略関連事業】</p>					

5. 評価結果				
市の関与の妥当性	評価結果			市が関与する必要性があるか。
	3年度	4年度	5年度	A : 市が関与する必要性が高い。
	A	A	A	本事業は、多くの集客ができる魅力的なイベントを開催するために各実行委員会を支援するものです。市が継続的に関与することで、より一層のまちのにぎわい創出、交流人口の拡大を図ることができます。
事務事業の成果	評価結果			さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。
	3年度	4年度	5年度	B : 成果を上げる余地が一部ある。
	—	B	B	令和5年度に開催を見合わせた2イベント（高座渋谷・千本桜さくらまつり、渋谷よさこい）について、開催に向けた協議を進めることで、成果を上げられるよう努めます。
事業費・人件費	評価結果			事業費、人件費は適正か。
	3年度	4年度	5年度	A : 経費は適正な水準である。
	A	A	A	市全体をにぎやかにする観光イベントの開催に対する補助金であり、補助金額は事業計画を精査した上で適正額を決定しています。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	3年度	4年度	5年度	A : 受益・負担は適正である。
	—	A	A	市全体をにぎやかにする観光イベントの開催に対する補助金であり、受益・負担の公平性は適正であると考えます。
社会的配慮	評価結果			市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減、SDGsの達成に向けた取り組み5点について十分に行ったか。
	3年度	4年度	5年度	A : 社会的配慮を十分に行っている。
	—	A	A	広報やまなど市の広報媒体やSNSも活用し、広く市内外に情報発信を行いました。

令和5年度 事務事業評価表

9166  
一般会計

事務事業名	大和市民まつり支援事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	文化スポーツ部	イベント観光課	イベント観光係	河村 章太

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	社会の健康・市民の活力があふれるまち		
	個別目標	まちのにぎわいと地域経済の振興を図る		
	めざす成果	多くの人が「大和」を訪れ、まちの魅力も高まっている		
根拠法令	名 称			
	当該事業の法令等による義務付けの有無 無			
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度	事業期間	
	昭和53年度		設定無し	

2. 事務事業の概要				
対 象	大和市民まつり実行委員会			
目 的	総事業費	(単位：千円)		
		4年度（決算額）	5年度（決算額）	6年度（予算額）
	事業費	2,060	11,500	14,480
	人件費	8,192	9,763	11,265
手段、手法【実施手法：直営】	総事業費	10,252	21,263	25,745
	6年度事業費（予算額）財源内訳			
	国支出金			0
	県支出金			0
	市債			0
	その他			0
一般財源			14,480	
	合 計			14,480
・大和市民まつり実行委員会に対して、補助金を交付します。 ・同実行委員会の総括事務局として、まつり全体の運営を支援します。				

3. 活動内容					
活動指標 1	名称	実行委員会・部会等開催回数		単位	回
	内容説明	役員会、実行委員会、6部会の開催回数			
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度
		予 定	25	25	25
実 績	13	30	---		
活動指標 2	名称	イベント実施日数		単位	日
	内容説明	イベントの実施日数			
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度
		予 定	2	2	2
実 績	0	2	---		
活動指標 3	名称	出店数		単位	店
	内容説明	市民まつりに参加した市民団体等の出店数			
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度
		予 定	330	330	300
実 績	0	202	---		
活動指標 4	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度
		予 定			
実 績			---		
課 題	・燃料価格をはじめとする物価や人件費の高騰のあおりを受けて、委託費の負担増が想定されます。特に5年ぶりのパレード開催に向けては、警備費用の増加が見込まれます。				

4. 今後の方針等						
今後の方針等	3年度	I：現状のまま継続	4年度	I：現状のまま継続	5年度	I：現状のまま継続
	・今後も、市民まつりが円滑に開催され、多くの市民に愛されるイベントとなるよう、実行委員会の運営支援を継続していきます。 ・令和5年度は4年ぶりに引地台公園を会場に市民まつりを開催しました。今後も開催内容の充実に努めていきます。 【第2期「健康都市 やまと」まち・ひと・しごと創生総合戦略関連事業】					